

印刷物積算書（出版印刷物用）

日付: X 年 X 月 X 日 (O)

担当部署	〇〇社 〇〇部	担当者	〇〇 〇〇	TEL	XX-XXXX-XXXX
件名	雑誌「〇〇〇〇」	規格・部数	A4判 168ページ(表紙別)	数量	3,000 部

項目	構成	種類	規格等	単価	数量	数量	数量	金額	参照頁	
A.編集デザイン										
1 デザイン	表紙1・4	雑誌		40,000 円 ×	1 面 ×		=	40,000 円	P102	
	本文	雑誌	文字組	2,500 円 ×	166 部 ×		=	415,000 円	P102	
編集デザイン 計								455,000 円		
B.DTPパーツ作成										
1 文字	奥付	入力		0.8 円 ×	1,050 字 ×	1 部	=	840 円	P106	
	本文	データ処理	ページ物	20 円 ×	167 部		=	3,340 円	P106	
2 罫表		データ処理		350 円 ×	30 点		=	10,500 円	P107	
3 図版		データ処理	イラスト、ロゴ	200 円 ×	82 点		=	16,400 円	P108	
		作図	手書き B6 難易度B	2,550 円 ×	19 点		=	48,450 円	P108	
4 写真		データ処理	モノクロ	250 円 ×	30 点		=	7,500 円	P109	
		データ処理	カラー	350 円 ×	4 点		=	1,400 円	P109	
		スキャニング	モノクロ B6	350 円 ×	1 点		=	350 円	P110	
		スキャニング	カラー B6	550 円 ×	2 点		=	1,100 円	P110	
DTPパーツ作成 計								89,880 円		
C.DTPメイクアップ										
1 メイクアップ	表紙1・4	画像主体	見開きA3 難易度C カラー	3,250 円 ×	2 版		=	6,500 円	P114	
	巻頭文	文字主体	A4 難易度A カラー	950 円 ×	1 部		=	950 円	P114	
	目次	文字主体	A4 難易度C カラー	2,050 円 ×	2 部		=	4,100 円	P114	
	前付	文字主体	A4 難易度D カラー	3,250 円 ×	3 部		=	9,750 円	P114	
	本文1	文字主体	A4 難易度C カラー	2,050 円 ×	32 部		=	65,600 円	P114	
	本文2	文字主体	A4 難易度B モノクロ	1,150 円 ×	127 部		=	146,050 円	P114	
	奥付	文字主体	A4 難易度C モノクロ	1,650 円 ×	1 部		=	1,650 円	P114	
2 データ チェック	表紙2・3	画像主体		400 円 ×	1 面		=	400 円	P116	
	前付	文字主体		200 円 ×	2 部		=	400 円	P116	
DTPメイクアップ 計								235,400 円		
D.文字デザイン校正紙										
1 校正紙	表紙	カラー	見開きA3	150 円 ×	2 枚 ×	1 部 ×	2 回 =	600 円	P137	
	巻頭文～本文1	カラー	A4	75 円 ×	40 部 ×	1 部 ×	3 回 =	9,000 円	P137	
	本文2、奥付	モノクロ	A4	20 円 ×	128 部 ×	1 部 ×	3 回 =	7,680 円	P137	
文字デザイン校正紙 計								17,280 円		
op2.色校正										
1 DDCP	表紙		見開きA3	2,400 円 ×	1 枚 ×	1 部 ×	2 回 =	4,800 円	P140	
色校正 計								4,800 円		
E.刷版										
1 CTP版 アルミ版	表紙	面付	見開きA3×2面付	100 円 ×	2 面 ×	2 版	=	400 円	P149	
		出力	A2	2,200 円 ×	2 版 ×	4 色	=	17,600 円	P149	
	巻頭文～前付	面付	A4×4部面付×2面付	100 円 ×	4 部 ×	2 面 ×	2 版 =	1,600 円	P149	
		出力	A1	2,600 円 ×	2 版 ×	2 色	=	10,400 円	P149	
	本文1	面付	A4×8部面付	100 円 ×	8 部 ×		4 版 =	3,200 円	P149	
		出力	A1	2,600 円 ×	4 版 ×	2 色	=	20,800 円	P149	
	本文2、奥付	面付	A4×8部面付	100 円 ×	8 部 ×		16 版 =	12,800 円	P149	
		出力	A1	2,600 円 ×	16 版 ×	1 色	=	41,600 円	P149	
刷版 計								108,400 円		
F.印刷										
1 枚葉	表紙	(最低基準の場合)	A2	1,500 通し	3,300 円 ×	2 版 ×	4 色	=	26,400 円	P156
	巻頭文～前付	(最低基準の場合)	A1	1,500 通し	4,500 円 ×	2 版 ×	2 色	=	18,000 円	P156
	本文1	(通し単価の場合)	A1	3,000 通し	1.75 円 ×	4 版 ×	2 色 ×	3,000 通 =	42,000 円	P156
	本文2、奥付	(通し単価の場合)	A1	3,000 通し	1.75 円 ×	16 版 ×	1 色 ×	3,000 通 =	84,000 円	P156
印刷 計								170,400 円		

項目	構成	種類	規格等	単価	数量	数量	数量	金額	参照頁	
G.製本加工										
1	並製本 無縁綴じ	本文基本	10台まで A4	19.43 円	=	19.43 円			P176	
		本文加算	16 ^{ページ} 折り A4	1.77 円 ×	1 台 =	1.77 円			P176	
		表紙加工	表紙くるみ A4	7.74 円	=	7.74 円			P176	
		1部当たり小計					28.94 円 ×	3,000 部 =	86,820 円	P176
製本・加工 計								86,820 円		
H.用紙										
1	表紙 アート紙	(数量)	正味数量	見開きA3	1部あたりの枚数 1 枚 ×	製作数量 3,000 部 ÷	全判から取れる枚数 4 枚 =	正味数量 750 枚		P194
			印刷予備紙	枚葉 1,500 通し	印刷予備紙率		正味数量	印刷予備紙		P196
			(予備紙率の場合) 計 8 色 (4/4)	33.02 % ×		750 枚 =	248 枚			
		製本予備紙	並製本	製本予備紙率 1.50 % ×		正味数量 750 枚 =	製本予備紙 12 枚	P197		
	表紙 用紙数量 計						1,010 枚			
	(金額)	kg単価	菊 判 76.5 kg	199 円 ×	76.5 kg ÷	1,000 枚 ×	1,010 枚 =	15,376 円	P201	
		白紙裁ち	2 切 250 枚/包	350 円 ×	5 包		=	1,750 円	P195	
表紙 用紙金額 計								17,126 円		
2	巻頭文～本文1 上質 コート紙	(数量)	正味数量	A4	1部あたりのページ数 8 ^{ページ} ×	製作数量 3,000 部 ÷	全判から取れるページ数 16 ^{ページ} =	正味数量 1,500 枚		P194
			印刷予備紙	枚葉 1,500 通し	印刷予備紙率		正味数量	印刷予備紙		P196
			(予備紙率の場合) 計 4 色 (2/2)	17.95 % ×		1,500 枚 =	270 枚			
		製本予備紙	並製本	製本予備紙率 1.50 % ×		正味数量 1,500 枚 =	製本予備紙 23 枚	P197		
		正味数量	A4	1部あたりのページ数 32 ^{ページ} ×	製作数量 3,000 部 ÷	全判から取れるページ数 16 ^{ページ} =	正味数量 6,000 枚	P194		
		印刷予備紙	枚葉 3,000 通し	印刷予備紙率		正味数量	印刷予備紙	P196		
	(予備紙率の場合) 計 4 色 (2/2)	10.05 % ×		6,000 枚 =	603 枚					
	製本予備紙	並製本	製本予備紙率 1.50 % ×		正味数量 6,000 枚 =	製本予備紙 90 枚	P197			
	巻頭文～本文1 用紙数量 計						8,486 枚			
	(金額)	kg単価	菊 判 43.5 kg ※1	191 円 ×	43.5 kg ÷	1,000 枚 ×	8,486 枚 =	70,506 円	P201	
巻頭文～本文1 用紙金額 計								70,506 円		
3	本文2 、奥付 上質紙	(数量)	正味数量	A4	1部あたりのページ数 128 ^{ページ} ×	製作数量 3,000 部 ÷	全判から取れるページ数 16 ^{ページ} =	正味数量 24,000 枚		P194
			印刷予備紙	枚葉 3,000 通し	印刷予備紙率		正味数量	印刷予備紙		P196
			(予備紙率の場合) 計 2 色 (1/1)	5.91 % ×		24,000 枚 =	1,419 枚			
		製本予備紙	並製本	製本予備紙率 1.50 % ×		正味数量 24,000 枚 =	製本予備紙 360 枚	P197		
	本文2、奥付 用紙数量 計						25,779 枚			
(金額)	kg単価	菊 判 38.0 kg ※2	173 円 ×	38.0 kg ÷	1,000 枚 ×	25,779 枚 =	169,471 円	P200		
本文2、奥付 用紙金額 計								169,471 円		
用紙 計								257,103 円		
<合計金額>										
1 加工高(各工程の合計)								1,425,083 円	P206	
2 I.諸経費 (諸経費率×加工高) 加工高 300万円まで				諸経費率 8 % ×	加工高 1,425,083 円			114,007 円	P206	
合計(加工高+諸経費 ※消費税別)								1,539,090 円		

・参照頁は「積算資料 印刷料金 2023年版」の掲載ページ。単価は東京を採用。

・※は割増等、「積算資料 印刷料金 2023年版」の掲載値に何らかの処理をしたことを示す。処理内容は『解説』を参照。

解 説

【A.編集デザイン】

- ・表紙デザインについて、表紙1・4の1面が対象。表紙2・3は広告DTP原稿支給のため不要。
- ・本文デザインについて、文字組を適用。166ページが対象。前付の2ページは広告DTP原稿支給のため不要。

【B.DTPパーツ作成】

- ・文字、罫表、図版、写真について、デジタル入稿分はデータ処理を適用。
罫表の文字は一般的にデータより流し込みを行うため、入力不要。
- ・図版について、手書き原稿は作成を適用。
- ・写真について、アナログ入稿はスキャニングを適用。
モノクロ写真は、合計点数が1点のため「1～10点」の単価を適用。
カラー写真は、合計点数が2点のため「1～10点」の単価を適用。

【C.DTPメイクアップ】

- ・メイクアップの対象は以下の通り。
表紙1・4について、種類は画像主体、規格は見開きA3を適用。
巻頭文～本文1について、種類は文字主体・カラー、規格はA4を適用。
本文2・奥付について、種類は文字主体・モノクロ、規格はA4を適用。
- ・メイクアップデータチェックの対象は以下の通り。
表紙2・3について、種類は画像主体。前付の2ページについて、種類は文字主体。

【D.文字デザイン校正紙】

- ・表紙について、種類はカラー、1回の出力枚数は2枚のため「1～10枚」の単価を適用。
- ・巻頭文～本文1について、種類はカラー、1回の出力枚数は40ページのため「11～50枚」の単価を適用。
- ・本文2・奥付について、種類はモノクロ、1回の出力枚数は128ページのため「51枚～」の単価を適用。

【op2.色校正】

- ・表紙について、DDCPを適用。規格は見開きA3。

【E.刷版】

- ・ページ物印刷物は1枚の紙に両面印刷を行うため、版数が偶数になることに注意する。
ページ物印刷物の版数の算出は、「ページ数÷ページ面付数」。
- ・表紙 面付:表紙1・4、表紙2・3それぞれ見開きA4×2面付。
表紙 出力:規格は面付後規格A2(半裁)。版数は表紙1・4で1版・表紙2・3で1版の計2版。色数は4色。
- ・巻頭文・目次・前付 面付:A4×4ページ面付×2面付。版数は8ページ÷4ページ面付=2版。
巻頭文・目次・前付 出力:規格は面付後規格A1(全判)。版数は2版。色数は2色。
- ・本文1 面付:A4×8ページ面付。版数は32ページ÷8ページ面付=4版。
本文1 出力:規格は面付後規格A1(全判)。版数は4版。色数は2色。
- ・本文2・奥付 面付:A4×8ページ面付。版数は128ページ÷8ページ面付=16版。
本文2・奥付 出力:規格は面付後規格A1(全判)。版数は16版。色数は1色。

【F.印刷】

- ・印刷通し数の算出は、「製作数量÷刷版での多面付数」。

表紙:印刷通し数について、 $3,000\text{部} \div 2\text{面付} = 1,500\text{通し}$ 。規格、版数、色数は刷版と同じ。

巻頭文・目次・前付:印刷通し数について、 $3,000\text{部} \div 2\text{面付} = 1,500\text{通し}$ 。規格、版数、色数は刷版と同じ。

本文1:印刷通し数について、多面付を行っていないため製作数量と同じ $3,000\text{通し}$ 。規格、版数、色数は刷版と同じ。

本文2・奥付:印刷通し数について、多面付を行っていないため製作数量と同じ $3,000\text{通し}$ 。規格、版数、色数は刷版と同じ。

【G.製本加工】

- ・台数の算出は、「版数÷2(両面印刷)」。

巻頭文・目次・前付:台数について、 $2\text{版} \div 2 = 1\text{台}$ 。

本文1:台数について、 $4\text{版} \div 2 = 2\text{台}$ 。

本文2・奥付:台数について、 $16\text{版} \div 2 = 8\text{台}$ 。

- ・台数が計11台のため、本文加工基本料(10台まで)に本文加工加算料を1台分(本文2・奥付分)加算。

台種類は16ページ折。

【H.用紙】

1) 表紙 アート紙

- ・用紙総量が1連(1,000枚)以上10連(10,000枚)未満のため、掲載価格イを適用。
- ・菊判 76.5kg ＝四六判 110kg のため、規格連量外加算は不要。
- ・白紙裁ちは、印刷規格A2(半裁)のため2切を適用。包み数の算出は、「用紙数量÷1包の入数」。

2) 巻頭文～本文1 上質コート紙

- ・巻頭文・目次・前付、本文1で印刷の通し数が異なることで、適用する予備紙率が変わるため、それぞれ算出する。
- ・用紙総量が1連(1,000枚)以上10連(10,000枚)未満のため、掲載価格イを適用。
- ・菊判 43.5kg ＝四六判 63kg のため、規格連量外として10円加算(※1)。
- ・白紙裁ちは、印刷規格A1(全判)のため不要。

3) 本文2・奥付 上質紙

- ・用紙総量が20連(20,000枚)以上のため、掲載価格アを適用(取引数量条件を超えるが便宜上アで算出した)。
- 菊判 38kg ＝四六判 55kg のため、規格連量外として5円加算(※2)。
- 白紙裁ちは、印刷規格A1(全判)のため不要。